

フィラデルフィア陽性急性リンパ性白血病に対する地固め療法【C】

DRPHW_DRPHW_1

2015年08月13日 作成

Dr.sign

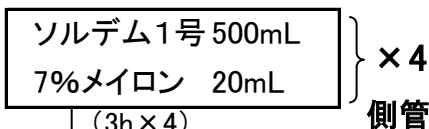
Ns.sign

Ph.sign

病棟・科名	登録番号 《《SYPID》》	氏名 《《ORIBP_KANJI》》	年齢 様《《SYAGE》》	身長 cm	体重 kg	体表面積 m ²
疾患名	施行予定日 月 日 ~ ()	コース目	実施サイクル コース予定	【調製指示(初日)】 <input type="checkbox"/> 調製可 <input type="checkbox"/> TEL連絡後調製		
備考[標準投与量逸脱など]				【調製指示(2日目以降)】 <input type="checkbox"/> 調製可 <input type="checkbox"/> TEL連絡後調製		

化学療法前日

本管



(3h × 4)

16:00

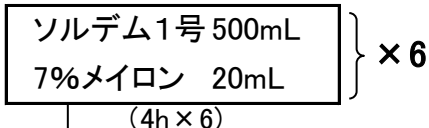
(ルート)

蒸留水
ダイアモックス 0.5V

最後の1本はDay1開始まで持続

Day1 (/ /) Day15 (/ /)

本管



(4h × 6)

8,12,16時

(ルート)

蒸留水
ダイアモックス 0.5V } × 3

(15min)

アロキシ点滴バッグ 50mL/袋
デキサート6.6mg 1V
(リン酸エステル換算 8mg)

(全開でdiv)

(2分程度で)

生理食塩水 20mL
メソトレキセート mg

(12hr)

生理食塩水 500mL
メソトレキセート mg } × 2

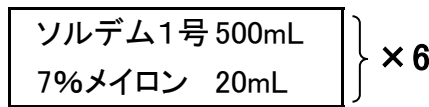
※ 注意！！

/ / からフロセド、NSAIDs服用時は中止
/ / からダイフェン服用時は中止。
(ロイコボリン投与終了後より再開可能)
・尿量を3,000mL以上、尿pH7.0以上に保つ。

疼痛・発熱時は塩基性NSAIDs(ソランタール)
もしくはカロナールで対応を!!

Day2 (/ /) · Day16 (/ /)

本管



(4h × 6)

8,12,16時

(ルート)

蒸留水
ダイアモックス 0.5V } × 3

(12hr)

生理食塩水 500mL
メソトレキセート mg

※

ロイコボリン 15mg } × 8

※ロイコボリンはメソトレキセート投与終了後すぐに
ロイコボリンは6時間毎に8回静注

全開で

生理食塩水 50mL

ロイコボリン投与時刻

- ① (: :) ② (: :) ③ (: :)
④ (: :) ⑤ (: :) ⑥ (: :)
⑦ (: :) ⑧ (: :)

ALL【PH+C】療法

標準投与量:

MTX	220 mg/m ²	day1,15
MTX	2160 mg/m ²	day1.15